

普及だより



庄内総合支庁産業経済部 農業技術普及課 同 産地研究室

産地を支える新たな取組みを応援

～ハウス団地造成を機にした生産拡大を支援しています～



令和3年から生産を開始した下山添地区ハウス団地
(撮影:庄内総合支庁農村計画課)

きゅうり半促成栽培 圃場巡回

鶴岡市櫛引地区では、きゅうりの栽培が盛んです。ハウス団地を造成して新規生産者も加わり産地振興を図っています。きゅうり部会の三浦俊和部会長と生育状況と今後の栽培管理技術の確認を行いました。

庄内農業の振興、モノづくりは人づくり

農林技監(兼)農業技術普及課長 上野宏樹

令和3年度は、4月の凍霜害など度重なる気象災害や、2年続けてのコロナ禍の影響等で、米の需要が業務用米を中心に落ち込み、米価が大幅に下落するなど、生産者の皆さんをはじめ我々関係者にとっても大変厳しい年となりました。しかし、そのような中でも、管内で新たに60名近くが就農するなど、明るい話題もありました。

県では、人づくり、魅力づくり、農村づくり等を柱とした「農林水産業元気創造戦略」の中で、付加価値の高い農畜産物の生産拡大や産地の形成に向け、各方面から普及活動に取り組んでいるところです。スマート農業の推進など、効率的で省力的な生産体系の実装が求められていますが、魅力あるうまいものを作るのも「人」、その生産技術を習得し地域で

産地づくりを行うのも「人」、構想実現のため側面から支援するのも「人」です。

庄内地域の農業振興を展望する際に、行きつくところ「人づくり」が一番重要な課題ではないかと考えています。

これからの農業は、基本的な生産技術を基盤に新技術の導入にチャレンジし、いかにしたら所得が向上するのか、創意工夫と地域での協力・連携のもと、持続可能な生産システムを構築していくことが重要になってきます。

いましばらくはコロナ禍が続くと予想されますが、農業技術普及課では、関係機関と連携しながら、ウィズコロナ時代を見据えた経営ビジョン策定や新技術の導入、産地づくり等を側面からお手伝いしてまいります。是非、お気軽にご相談ください。

元気な産地・持続的な農業をめざして

農業技術普及課では、水田営農の確立、園芸作物の生産性向上、耕畜連携、6次産業化等の取組みを支援しております。令和4年度の主な活動について御紹介します。

スマート農業技術の推進により高品質で良食味な米の安定生産を目指します



新技術の活用推進に向けた「スマートつや姫」穂肥診断実演会

新たな作業体系の確立と食味向上技術支援によるえだまめの産地強化を目指します



えだまめの高品質良食味生産に向けた圃場巡回

大玉のかきやブドウ「シャインマスカット」など、果樹の高品質安定生産に取り組みます



産地化に向けた「シャインマスカット」管理講習会

新品種の導入と適切な開花調整技術により、ストックの安定生産を支援します



ストックのオールダブル系品種現地検討会

肉用繁殖牛の新規導入や規模拡大を図る生産者を支援します



繁殖を新たに開始した生産者で生まれた子牛

新規就農者に寄り添い地域の力で担い手育成に取り組みます



営農の早期定着に向けた認定新規就農者現地巡回

HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の実践と地域資源を活用した商品開発を支援します



新しい加工技術の研修
— 枝豆の膨化乾燥品と米粉餡の作り方 —

産地研究室

の研究紹介

庄内地域に適したハウスアスパラガス パラガスの新栽培体系の確立

一度定植すると10年以上収穫できるアスパラガス栽培が近年増加しています。成園化までの収量は少ないため、当地域のハウス長期どり栽培に適した定植時期、灌水管理、刈払時期を明らかにし、定植早期からの増収技術確立に向けて試験に取り組んでいます。

今年度は、定植2年目の状況が見られるので、ぜひ足を運んでください。



定植2年目の状況（R4年3月7日）

受賞おめでとうございます

山形おいしさ極める! 米づくりプロジェクト食味コンクール 【雪若丸の部】優良賞

デビュー初年から「雪若丸」の栽培を開始しています。土づくりに力を入れるとともに、特別栽培により、安心・安全で美味しい米づくりに取り組んでいます。



株式会社 青山農場
代表 五十嵐晃樹 氏
(三川町)

グッドハーベストコンクール 【そばの部(団体)】 県知事賞

かき殻石灰連年施用による土づくりと電気柵設置による鳥獣被害対策などに取り組み、令和3年産のそば(でわかおりの)の収量は134kg/10aを記録しました。



松の木生産組合
代表 小林 喜信 氏
(庄内町)

庄内地域 農林水産業若者賞

若手農業者のネットワーク組織「庄内アグリユース」を立ち上げ、就農希望者や新規就農者の交流拡大に貢献しました。また、障がい者施設の利用者に農作業の場を提供するなど、「農福連携」にも積極的に取り組んでいます。



五十嵐隆幸 氏(鶴岡市)

令和4年度「農業経営実践講座」受講生募集!

受講期間 令和4年5月～令和5年1月
会場 農業技術普及課、酒田農業技術普及課または現地
講座回数 コースにより4～6回程度(平日の日中に開催)
対象者 新規就農者、就農希望者、新部門開始者等 各コース10人程度
コース名
①稲作基礎
②野菜基礎(メロン、枝豆など)
③メロン多収栽培コース
④花き基礎(ストック)
⑤果樹基礎(シャインマスカット)
⑥畜産基礎(肉用牛、乳用牛)
⑦農産加工基礎
⑧複式簿記 ※2コースまで受講可能です。
受講料 無料(コースによって実費負担あり)
申込期限 令和4年5月20日(金)
申込先 担当:土門、中場



アグリウーマン 塾生募集中!

農業経営に意欲的に取り組む
女性農業者のための経営塾
研修は全6回です

受講期間 5月～1月
会場 村山総合支庁
西村山地域振興局
ほか
募集人数 12人程度
受講料 無料
(ただしテキスト等は自己負担)
申込先 担当:富樫(恵)

農業青年クラブに加入しませんか?

鶴岡市・三川町・庄内町で農業をしている若者(20～40代)が定期的集まって、勉強会や情報交換をしています!活動について詳しく知りたい方や、参加してみたい方は、下記担当までご連絡ください!

担当 佐々木(一)

エコファーマーに認定されている方へ

認定期間は5年間です。5年後以降も継続するためには再度申請書を提出する必要があります。詳しくはご連絡ください。

担当 齋藤(裕)



リニューアルし、より使いやすくなりました。新着情報をFacebookやTwitterでもお知らせします。
○スマホとタブレットに対応
○低温アラートをメールで配信
○病害虫予察アラート(6月から試験運用開始予定)
○すいか収穫予測システム(7月から試験運用開始予定)

【やまがたアグリネット】

【Facebook】

【Twitter】



農薬は適正に使用しましょう!!

- ★農薬のラベルは必ずよく読み、定められた使用方法で!
- ★生産履歴の記帳、農薬飛散の防止、防除機具の洗浄を徹底!

ストップ! 農作業事故

- ☑機械の点検整備を忘れずに
- ☑安全フレームやシートベルト付きトラクターで安全確保!
- ☑乗る時はシートベルトとヘルメット着用!
- ☑機械作業を中断する時は必ずエンジン停止